

## DX 時代における著作権損害賠償制度の在り方とは ～海賊版対策における実効性ある制度の模索を中心に～

講師：小坂 準記 氏 弁護士（TMI 総合法律事務所）

概要：文化庁は、令和3年7月に文科大臣より「DX 時代に対応した著作権制度・政策の在り方について」諮問されたことを受け、同年12月には「中間まとめ」を取り纏めた。本年度も継続して議論がなされる見込みではあるが、本講演では我が国における損害賠償制度の到達点と限界、DX 時代における著作権損害賠償制度の在り方について、著作権侵害訴訟を取り扱う実務家及び元文化庁著作権課調査官の視点から考察を行う。



- 日時 7月6日（水）  
10:00～12:00
- 受講方法 会場 or LIVE 配信
- 会場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）  
住所：東京都千代田区九段北 4-2-25  
電話：03（3261）9921
- 会場定員 58名
- 参加費（会場・LIVE 配信）  
会員 7,000円（1名・税込）  
一般 10,000円（1名・税込）
- 申込締切 6月29日（水）
- 見逃配信 7月6日（水）13:00～7月13日（水）17:00  
※会場受講者にも視聴 URL をお知らせいたします。



会場へのアクセス 「市ヶ谷駅」から徒歩2分  
JR：中央線(各駅停車)・総武線  
東京メトロ：有楽町線・南北線／都営地下鉄：新宿線

### 主な講演項目（予定）

1. 我が国の著作権損害賠償制度
2. 裁判例からみる著作権損害賠償制度の到達点と限界
3. 学説からみる著作権損害賠償制度の到達点と限界
4. 特許法等の他の知的財産法制度における損害賠償制度との比較
5. DX 時代の著作権損害賠償制度の在り方とは

### 講師プロフィール

#### - 略歴 -

- 2007年 北海道大学法科大学院修了
- 2008年 東京弁護士会登録
- 2009年 TMI 総合法律事務所勤務
- 2012年 文化庁長官官房著作権課(著作権調査官)勤務
- 2016年 ミュンヘンのマックス・プランク・イノベーション・コンペティション研究所(客員研究員)就任
- 2020年 TMI 総合法律事務所 パートナー就任
- 2022年 中央大学ビジネススクール客員講師(知財戦略)

#### - 学会等 -

- ・著作権法学会

#### - 著書・論文 -

- ・『実務者のための著作権ハンドブック(新版)』(共著/CRIC/2022)
- ・『ライセンス契約書作成のポイント』(編著/中央経済出版社/2020) ・『著作権判例百選 第6版』(共著/有斐閣/2019) ・連載「コピーライト・ビギナー-著作権のボーダーラインを学ぶ判例入門-」(コピーライト 2017年4月号-2018年3月号) ・『著作権の法律相談 I・II』(共著/青林書院/2016) ほか多数

## お申込みはこちら

⇒ <https://www.cric.or.jp/seminar/index.html>



## 会場での受講

### 注意事項

- 講演の録音、録画、写真撮影、ビデオ撮影、およびお申込者数より多い人数での視聴は固くお断りします。
  - 新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡散防止の対策を講じた上で開催いたしますので、会場受講の際は必ずマスクを着用していただきますようお願いいたします。
  - 今後の新型コロナウイルス感染症の広がりや政府方針等の変更により、セミナーの開催を中止する場合は、速やかに弊センターHPでご案内し、お申込みのあった皆さまに対しては、メール・お電話での連絡、ご入金後であれば返金の対応をさせていただきます。
  - 開催日1週間前までに受講票等が届かない場合には、ご一報ください。
  - 参加費は、期日までにお支払いください（当日会場でのお支払いはできません）。
  - 払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。
  - キャンセルによる返金および他の講座への振替はできません（代理出席は可能です）。
  - 講演前日までにLIVE配信視聴URL、および配付資料（レジュメ）のダウンロードURLをお知らせいたします。配付資料（レジュメ）は会場でもお配りいたします。
- \* CRICは、日本弁理士会の継続研修の外部機関として認定されており、このセミナーは、日本弁理士会の継続研修として申請中です。この研究会に参加し所定の申請をすると、外部機関研修として2単位が認められる予定です。

## LIVE 配信での受講

### 注意事項

- 講演の録音、録画、写真撮影、ビデオ撮影、およびお申込者数より多い人数での視聴は固くお断りします。
  - 今後の新型コロナウイルス感染症の広がりや政府方針等の変更により、セミナーの開催を中止する場合は、LIVE配信も中止となります。その場合は速やかに弊センターHPでご案内し、お申込みのあった皆さまに対しては、メール・お電話での連絡、ご入金後であれば返金の対応をさせていただきます。
  - キャンセルによる返金および他の講演への振替はできません。
  - 講演前日までにLIVE配信視聴URL、および配付資料（レジュメ）のダウンロードURLをお知らせいたします。
- \* LIVE配信での受講は日本弁理士会の継続研修対象外です。単位取得は認められません。

\* お知らせいただいた個人情報は、本研究会の運営、および当センターが実施する事業（講座・セミナーの開催や書籍の発行など）のご案内のために必要な範囲以外では利用いたしません。

当センター主催のセミナーや、新刊書籍などの情報をお送りするメールマガジンサービスを行っています。配信をご希望の方は、こちら <https://www.cric.or.jp/magazine/index.html> から登録をお願いします。メールマガジンの配信は無料です。

登録無料



## お問合せ先

公益社団法人 著作権情報センター（CRIC）

〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー22F

TEL 03-5309-2421